

これまでに胃癌の治療を受けた患者さんへ
【全国胃癌登録事業の調査研究への使用のお願い】

鳥取大学医学部附属病院消化器外科では「全国胃癌登録」という調査研究を行っています。この研究は、日本胃癌学会主導にて、所属施設で診療を行った胃癌患者さんの診断・治療の実情および治療成績を登録し、国内外の研究者が胃癌の現状と年次変化を把握するとともに将来予測を可能とし、今後の胃癌に関する診療と研究の方向性を示すことを目的としています。そのため、過去に胃癌の治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

- 今回の調査研究は、平成21年1月1日から胃癌の治療を受けた患者さんのカルテが対象です。
- 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、患者さんの負担並びにリスクはありません。また、患者さんへの直接的な利益ありませんが、研究の成果は、将来の胃癌の治療法の進歩に有益となる可能性があります。なお、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等ありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。また、研究で利用したデータは、胃癌学会事務局にて厳重に保管され、破棄は全国登録委員会で検討し適切に実施されます。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報を守られます。
- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学に帰属し、あなたには帰属しません。
- この調査研究では、研究費用は発生しないため、利益相反状態にはありません。
- この研究に関して、研究計画や関係する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。研究全体の成果につきましては、ご希望があればお知らせいたします。
- この調査研究は鳥取大学医学部倫理審査委員会で審査され、医学部長の承認を受けて行われます。研究期間：平成28年11月～

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

鳥取大学 医学部附属病院 消化器外科 研究責任者 松永知之 TEL:0859-38-6567
日本胃癌学会（事務局：〒602-0841 京都市上京区河原町通広小路梶井町
京都府立医科大学 消化器外科内 TEL:075-241-6227 FAX:075-251-5522)

この調査研究は、今後の医療の発展に資するものですので、ご理解ご協力の程、何卒、よろしくお願い致します。